

目次

この資料では、インボイス制度や電帳法に対応した「請求書の受け取り業務のあるべき姿」をわかりやすく解説した資料です。請求書の受け取り業務は、改正電子帳簿保存法やインボイス制度といった法制度や、2024年問題、人材不足、コロナ禍後などのような環境変化により、大きな変化が必要となっています。どのように変化させていくべきか、そのあるべき姿をわかりやすく解説しています。

法令と取り巻く環境の変化

法制度と環境変化について

受け取り請求書 目指すべき姿とは

法制度や環境変化によりどのような受け取りをすべきか？

目指すべき業務プロセスと電子化するときの4つの課題

目指すべき姿を実現するためのプロセスとは？

電子化において直面する4つの課題とは？

4つの課題を解決する選択肢と各選択肢のメリットやデメリット

4つの課題を解決する選択肢にはどのようなものがあるのか？

取りうる選択肢のまとめ